

沖縄県 MICE 開催実態調査回答用ガイドライン

沖縄県で開催される『**県外および海外から10名以上の参加者がいる催事**』の調査において、以下を基準にご回答ください。

催事種別	内 容	主 催	備考
Meeting	会議、研修、セミナー、50名以下の研修やワークショップ	企業、団体等	
	例) ○○ブロック支部会議、○○会経営者総会、○○者向けの○○セミナー		
Incentive Travel	報奨旅行、研修旅行、社員慰労旅行、招待旅行等	企業等	修学旅行は除く
Convention /Conference	国際会議、学術会議、学会、研究会、報告会、大会、講習会、セミナー、シンポジウム、ワークショップ等	団体、協会、学会、国際機関 (公共、学術系)	50名以下はMeetingにカウントする
	例) ○○年次会議、○○学会第60回大会、○○セミナー in 沖縄等		
Event /Exhibition	展示会、見本市、商談会、イベント	団体、協同組合、行政、企業、実行委員会	入学、卒業式、採用試験、スポーツイベントは除く
	例) 国際○○展示会、○○ライブ、企業就職説明会、○○物産展、○○フェア、○○音楽祭、○○コンクール		

表1 主催企業 産業分類

A) 農業, 林業	K) 不動産業, 物品賃貸業
B) 漁業	L) 学術研究, 専門・技術サービス業
C) 鉱業, 採石業, 砂利採取業	M) 宿泊業, 飲食サービス業
D) 建設業	N) 生活関連サービス業, 娯楽業
E) 製造業	O) 教育, 学習支援業
F) 電気・ガス・熱供給・水道業	P) 医療, 福祉
G) 情報通信業	Q) 複合サービス事業
H) 運輸業, 郵便業	R) サービス業 (他に分類されないもの)
I) 卸売業, 小売業	S) 公務 (他に分類されるものを除く)
J) 金融業, 保険業	

表2 会議分野

1) 政治・経済・法律
2) 科学・技術・自然
3) 医学
4) 産業
5) 芸術・文化・教育
6) 社会
7) 運輸・観光
8) 社交・親善
9) 宗教
10) スポーツ ※セミナーや講演会などがある場合

※裏面もご覧ください。

調査の目的	成長著しいアジア地域や国内の MICE 開催需要を沖縄に取り込み、本県のさらなる MICE 振興を図るため、調査を実施します。
配布元	本調査票は、一般財団法人沖縄観光コンベンションビューローのHPよりダウンロードが可能です。→ http://mice.okinawastory.jp/
催 事	県外または海外から 10 名以上の参加者がいる催事を MICE とします。
催事名称	分からない場合は、表 2 会議分野より選択ください。
主催者	分からない場合は、表 1 産業分野より選択ください。
主催者の所在地	都道府県の記載が難しい場合は、エリアを記載。(例：関東エリア、関西エリア等) わからない場合は、「不明」と記入下さい。
参加者	参加者は、出身地問わず参加時の在住場所により振り分けます。(例：県内在住は県内、県外在住は県外、海外在住(邦人を含む)は海外。)
参加国	参加国数には日本を含まないでください。例) 日中韓会議の場合、参加国数は 2 か国
その他	<ul style="list-style-type: none"> ● 主催者や催事名は可能な限りご記入ください。個別の催事名・団体情報は一切、公表いたしません。 ● 記入スペースが足りない場合は本様式をシートごとコピーしてご利用ください。 ● FAX にてご提出される際は、お手数ですが全ての様式に、企業/団体名、アンケート回答者名をご記入ください。